



『親と先生でつくる学校 京田辺シュタイナー学校 12年間の学び』  
せせらぎ出版 ISBN 978-4-88416-237-5

## ■プログラム（予定）

総合司会進行 阪口 竜也（京田辺シュタイナー学校 生徒保護者）

13:00 はじめのご挨拶

**第1部** 13:10- 《実践報告》 京田辺シュタイナー学校 15年間のあゆみ

**第2部** 14:10- 《特別講演》 森本 喜久男 氏

クメール伝統織物の再生とそれをとりまくコミュニティづくり

14:50-15:05 休憩

**第3部** 15:05- 《座談会》「手づくりの未来」

司会進行

吉田 敦彦 氏（大阪府立大学 教授）

登壇者

内海 真理子（京田辺シュタイナー学校 高等部 教諭）

林田 智之（京田辺シュタイナー学校 生徒保護者）

森本 喜久男 氏

15:45 おわりのご挨拶

『親と先生でつくる学校』15周年 出版記念企画

かつて“学校は選ぶものだ”と思っていた私たちが、“自分たちの学校を作ってもいいのではないか”という発想を持つようになったとき、見えてくる未来が変わっていったのを感じています。自分がとらわれているものから解放されたとき、それまでには想像もできなかった未来への道が広がっていきました。

京田辺シュタイナー学校は開校から15年、260名を超える子どもたちが通うNPO法人で最も大きな学校になりました。隔週の土曜日には親と教員で運営会議を持って話し合い、今も作り続けている学校です。そんな私たちのこれまでの実践から、親と教員が共に手を携えて学校を運営し、教育を実現している様子をご紹介します。

また今回は、カンボジアの荒地に森を再生させ、ムラを作り、伝統的なクメール織りを復活させた森本喜久男氏をスペシャルゲストとしてお招きすることになりました。何も無いところからムラを作りクメール織物の生産販売を展開されている、その魅力溢れる活動の様子をたっぷり伺い、そこで実現されている営みに学びたいと思います。

“未来は手づくりすることができる”と思ったとき、私たちはどのような未来を思い描き、どのように新たな一歩を始めるのでしょうか？是非共に感じ考えてみませんか。

たくさんの皆さまのご参加をお待ちしております。

主催： NPO法人 京田辺シュタイナー学校

会場： 大阪府立大学 I-site なんば

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2・3階

対象： 一般（18歳以上の方）

参加費： ¥1500（当日会場受付にてお支払い下さい）

※ 当日の託児はございません。予めご了承下さい。



### 会場 I-site なんばまでのアクセス

南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南へ約800m、徒歩約12分  
地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分  
地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m、徒歩約7分  
地下鉄堺筋線「恵美須町駅（I-B出口）」下車、西へ約450m、徒歩約7分  
南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分  
（ご注意）建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。

# 手づくりの未来

会場内同時開催  
■ 森本喜久男氏 クメール伝統織物展示  
■ 京田辺シュタイナー学校 エポックノート展示  
■ 関連書籍・出版物コーナー

2015年  
6月6日（土）  
午後1時～4時（開場12時より）